

2 住民避難訓練

(1) 参加住民数等（◇ 訓練参加職員：52名）

地区名	境	余子	外江	合計
参加者数	23	27 / 4	47	101
集結所数	5	3	3	11
避難手段	バス	バス / 自衛隊車両	バス + JR	

(2) 住民避難訓練

- ① 一時集結所参集訓練
- ② 避難者名簿の記載
- ③ 多様な避難手段による避難訓練
- ④ 防護服到着用訓練（職員）
- ⑤ 消防団による誘導訓練



一時集結所参集状況



バスによる避難



JRによる避難

5

(3) 要支援者搬送訓練

地区	境	余子	外江
参加者数	3	10	11
避難手段	リヤカー	車いす 視覚障がい者同行	車いす 担架



自衛隊車両による避難

- ① 各地区で避難行動要支援者搬送訓練を実施
- ② ヘリが運航中止のため、陸自高機動車による避難退域時検査会場までの搬送訓練を実施



車いす搬送



リヤカー搬送

<主な成果>

- ① 避難手順の周知
- ② 原子力防災の理解促進
- ③ 関係機関等との連携強化
- ④ 市職員への対応要領を普及
- ⑤ 荒天時の対応を検討



担架搬送



視覚障がい者同行 6

(4) 避難退域時検査会場

- ① 避難退域時検査会場（イオンモール日吉津）で車両点検を受け、車体洗浄により付着した放射性物質の除染を受けた。職員及び住民は下車せず、バス内で洗車状況を見学した。
- ② 住民は、避難退域時検査会場で放射性物質の付着状況等の点検を受けた。
- ③ 住民に簡易除染役（2名）、健康相談役（3名）、外国人役（2名）として訓練に参加してもらうことにより、各種要領を体験・見学することができた。
- ④ 体表面パネル式β線スクリーニング装置により、β線放射性物質付着の有無を検査体験した。



車両点検会場



除染状況



体表面パネル式β線スクリーニング装置



健康相談

<主な成果>

- ① 車両除染実施状況の確認
- ② 避難退域時検査会場における一連の検査等の体験

細部実施状況（安定ヨウ素剤服用説明等訓練）

3 安定ヨウ素剤服用説明等

- ① 各地区の住民を境公民館、余子公民館及び市民体育館に集め、安定ヨウ素剤服用説明・問診票記載要領・問診・ヨウ素剤配布・服用までの一連の動作について説明及び一部の住民に体験・展示させることにより理解を深めることができた。
- ② 服用説明には西部薬剤師会から各地区2名、計6名の薬剤師の派遣を受け実施し、専門的な説明のほか、アレルギーや持病保有者の服用等について質疑応答が行われた。

◆訓練参加者数：102名
薬剤師 各地区2名（計6名）



境公民館



余子公民館



問診等体験



市民体育館

<主な成果>

- ① 安定ヨウ素剤服用に至るまでの一連の体験
- ② 薬剤師との調整、連携の強化